

# CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0))

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	基町第22アパート新築工事	階数	地上14F
建設地	広島市中区基町の1番29及び3番7	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	160人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年1月 予定	評価の実施日	2024年3月1日
敷地面積	95,353 m <sup>2</sup>	作成者	現代計画研究所
建築面積	488 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	4,290 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** **Qのスコア = 3.3**

**Q1 室内環境** **Q1のスコア = 3.7**

**Q2 サービス性能** **Q2のスコア = 2.7**

**Q3 室外環境(敷地内)** **Q3のスコア = 3.5**

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア = 3.5**

**LR1 エネルギー** **LR1のスコア = 4.1**

**LR2 資源・マテリアル** **LR2のスコア = 2.8**

**LR3 敷地外環境** **LR3のスコア = 3.3**

### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.3

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.7	スコア = 2.0	スコア = 3.0
<b>設計の計画上一特段に配慮した事項</b> ZEH-M Oriented, 各住戸UA値0.6以下、ηAc値2.8以下。 / ZEH-M Oriented, BEI=0.80 / 高炉セメントを捨てコンクリート、土間コンクリート、外構に使用。	<b>設計の計画上一特段に配慮した事項</b> 外構緑化指数20%以上50%未満。空地率60%以上80%未満。緑被率・水被率・中高木率合計20%以上30%未満。地表面対策面積率15%以上30%未満。LR1「緑化」のスコア74.0以上4.5未満。 / 駐車施設設置義務条例基準を満たしている。	<b>設計の計画上一特段に配慮した事項</b> 住宅性能表のRC躯体の劣化対策等級3相当。耐久性の高い給排水配管仕様(樹脂管)。 / 構造部材を傷めることなく電気・通信配線の更新・修繕が可能。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される